

[6223/5F-360-002]

Ver.16

5.免疫学的検査 >> 5F.ウイルス感染症検査>>5F360 HCウイルス 血清型(グルーピング)

HCウイルス 血清型(グルーピング)

hepatitis C virus, viral serotype

連絡先 3764

患者同意について

検査結果に影響を与える臨床情報

オーダーボタン名(検体)

6223

001

HCV血清型

検査予約

至急オーダー

不可

検査オーダーに関する注意事項

患者の検査前準備

検体採取のタイミング

ラベル見本(検体)(単項目オーダー時)

キョウダ イテスト

注 80 外



ウイルス



血液

中検外1

_-****-55032

*-**-***

C6

6ml

ラベル見本(細菌)(単項目オーダー時)

採取容器・検査材料

[6223/5F-360-002]

Ver.16

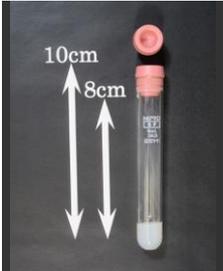
5.免疫学的検査 >> 5F.ウイルス感染症検査>>5F360 HCウイルス 血清型(グルーピング)

HCウイルス 血清型(グルーピング)

hepatitis C virus, viral serotype

連絡先 3764

01	C6	凝固促進剤 + 血清分離剤(ピンク)	
採取材料	血液	採取量	6 mL
遠心分離		遠心	
測定材料	血清	測定必要量	0.3 mL



採取容器について

検体採取について

採取後検体の取扱い

検体搬送について

採取検体の保存条件

	保存検体種	優先 保存条件	保存条件1		保存条件2		保存条件3	
			温度	安定性	温度	安定性	温度	安定性
01	血清	保存条件1	冷蔵					

受入不可基準

溶血	検体凝固	強乳び	採取量過不足	採取容器違い
尿材料違い	冷蔵保存なし	遮光保存なし	開栓	黄疸

検査に要する時間(生理検査)

再検査・追加検査の対応可能日数

検体到着日から60日間 (検体量ある場合のみ)

(分析物の安定性については「採取検体の保存条件」を参照)

検体採取に関する注意事項・検査の実施に関する注意事項

検査機器

&nbsp;

[6223/5F-360-002]

Ver.16

5.免疫学的検査 >> 5F.ウイルス感染症検査>>5F360 HCウイルス 血清型(グルーピング)

HCウイルス 血清型(グルーピング)

hepatitis C virus, viral serotype

連絡先 3764

検査所要日数	2～3日
検査部門・委託先	外部委託 (LSIメディエンス)
検査部門(平日時間内)	
検査部門(時間外・休日)	
検査結果報告について	
基準値設定材料・検査方法	
基準値設定材料	血液
検査方法	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA)

生物学的基準範囲

	男性	女性	単位
00 HCウイルス 血清型(グルーピング)	***	***	グループ

基準値情報

緊急異常値

電話連絡対応

臨床的意義

 C型肝炎ウイルス (HCV) は、塩基配列とアミノ酸配列の相同性により現在少なくとも6つのグループに分類される。日本においては2つのグループ (グループ1, グループ2) に大別され、さらにそれぞれ2つのサブタイプ (1A, 1b, 2A, 2b) に分類可能とされている。
 HCVは、グループによりインターフェロン (IFN) 治療に対する感受性が異なると報告されていることから、HCV群別 (グルーピング) はC型慢性肝炎にIFN治療において、治療効果の予測や方針決定の指標として有用と考えられる。本検査は、NS4領域の抗原性が遺伝子型により異なることから、これらに対する特異抗原 (C14-1, C14-2) を用いて血清学的にHCVを2つのグループに分類する。

異常値を示す病態・疾患

C型慢性肝炎

参考文献

エスアールエル 検査要項

[6223/5F-360-002]

Ver.16

5.免疫学的検査 >> 5F.ウイルス感染症検査>>5F360 HCウイルス 血清型(グルーピング)

HCウイルス 血清型(グルーピング)

hepatitis C virus, viral serotype

連絡先 3764

青木芳和ほか. HCV抗体グリーピング試薬の基本特性の評価. 臨床検査機器・試薬. 1994, vol. 17, no. 3, p

小原道法. HCV分子生物学の進歩とIFN療法への臨床応用 HCV関連抗原抗体系の開発とHCVグループ分

JLAC10

分析物	5F360	HCウイルス
識別	1406	ウイルス血清型
材料	023	血清
測定法	052	化学・生物発光イムノアッセイ (CLEIA)

変更履歴

Ver	文書更新日	変更適用日	内容
1	2008/04/01	2008/04/01～	制定
2	2014/06/24	2014/07/04～	検査方法・報告日数変更
3	2015/04/24	2015/04/01～	外部委託先変更(SRL⇒LSIM), 報告日数変更
4	2016/04/25	2016/04/01～	平成28年度診療報酬改定
5	2017/04/21	2017/03/10～	最低採取量・容器変更([2mL]⇒[3mL])
6	2018/04/06	2018/04/01～	平成30年度診療報酬改定
7	2020/04/02	2020/04/01～	令和2年度診療報酬改定
8	2020/07/16	2020/07/16～	オーダーボタン名称変更
9	2020/12/16	2020/12/17～	採血容器変更
10	2021/07/02	2021/07/02～	検体保存条件を変更
11	2021/08/02	2021/05/27～	採血容器変更
12	2022/03/09	2021/12/09～	採取名称部分に検体搬送先を印字
13	2022/08/01	2022/04/01～	令和4年度診療報酬改定

[6223/5F-360-002]

Ver.16

5.免疫学的検査 >> 5F.ウイルス感染症検査>>5F360 HCウイルス 血清型(グルーピング)

HCウイルス 血清型(グルーピング)

hepatitis C virus, viral serotype

連絡先 3764

14	2022/12/01	2022/12/01～	受入不可基準などについて全面改訂
15	2023/12/21	2023/12/21～	必要検体量を追記
16	2024/06/04	2024/06/01～	令和6年度診療報酬改定